

このたび、広島大学は英語教育学・第二言語習得研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニユア（終身在職権））、テニユアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニユアトラック教員として雇用された場合で、テニユアトラック期間満了までにテニユア審査に合格することを条件として、准教授としてテニユア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニユアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニユア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニユアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニユアが付与されなかった場合に、テニユアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2020年7月13日

関係各位

広島大学外国語教育研究センター長
岩崎克己（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本センターでは、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いたたくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属）
広島大学学術院（外国語教育研究センター）
2. 職名・人員
教授，准教授又は助教 1名
※採用時の業績審査により，テニユア教員（教授，准教授），テニユアトラック教員（准教授，助教）のいずれかに決定
3. 採用予定年月日
2021年4月1日
4. 任期又は有期雇用契約期間
【テニユアトラック制適用の場合】
テニユアトラック期間：7年（准教授の場合）または5年（助教の場合）
 - (1) 広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき，テニユアトラック期間が満了する6月前までに「准教授の場合では教授又は准教授」，「助教の場合では准教授」でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い，これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は，中間審査及び最終審査により行います。
 - (2) 最終審査の結果，テニユアを付与しなかったときは，テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
 - (3) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には，休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。
5. 専門分野
英語教育学，応用言語学あるいはその関連分野

6. 担当科目等

- (1) 教養教育科目：教養教育英語科目（半期 4 コマ程度）及び I C T を利用した授業科目
- (2) 教養教育英語科目カリキュラム（時間割作成・授業改善）に関わる業務
- (3) 本センターの提供する教育（研修プログラム、特定プログラム、大学院スキルアップ科目英語授業、学習相談など）の実施に関わる業務
- (4) 本センターの教育研究（教材開発・各種プロジェクトなど）に関わる業務
- (5) 本センターの運営・管理業務など
- (6) この他、全学事業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 英語教育に対して熱意のある者
- (2) 英語教育またはその関連分野における博士の学位を有すること。
- (3) 将来的に組織の運営・管理業務を担うことができる能力・人格及び日本語能力を備えた者

8. 応募書類

- (1) 履歴書（本センター指定の様式を用いる。）過去 5 年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）されたことがある場合は、漏らさず記載してください
- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け、審査付論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績 3 点には番号の冒頭に * 印を付けること。本センター指定の様式を用いる。）
- (3) 主要な研究業績 3 点（主要論文又は主要著書から 3 点を選び、その実物、別刷又はコピーと、それぞれの内容の概要（日本語で書く場合は 500 字以内、英語の場合は 300 語以内）（書式自由，A 4）
- (4) 着任後の本学英語教育についての抱負（書式自由，A 4，一枚程度）
- (5) その他必要と考えるもの（推薦状など，書式自由，A 4）

※ 提出書類の各様式は、以下のサイトからダウンロードしてください。

<http://www.flare.hiroshima-u.ac.jp/about/jobs/>

※ なお、(1)、(2)については紙媒体で提出するとともに、記載内容のファイルを以下のサイトにアップロードしてください。

<http://www.flare.hiroshima-u.ac.jp/submit-form/>

※ 応募には、紙媒体による提出と電子媒体のアップロードの両方が必要です。

9. 応募期限

2020 年 9 月 11 日（金）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8521 広島県東広島市鏡山 1-7-1

外国語教育研究センター 宛

※封筒の表に「外国語教育研究センター専任教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

- (1) 書類審査

- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（2020年4月施行の新制度）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (4) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>
- (5) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

17. 問い合わせ先

広島大学外国語教育研究センター
センター長 岩崎克己

電話：082-424-6424/5949 FAX: 082-424-6400

E-mail: katsuiwa@hiroshima-u.ac.jp